

## 【学会発表】

形式	演題	発表者	共同発表者	学会名	開催年	開催月	開催地
口演	乳癌治療中に軽度カルシウム上昇が持続した副甲状腺腫の一例	柏木理穂	西亜希子、加治麗、富田暢子、白澤理江、藏原拓也、小島沙和、持富ゆかり、前田ゆかり	第18回鹿児島県医学検査学会	2023	2	鹿児島県
口演	ワークショップ1 LBC法と従来法～標本観察の違い～ 乳腺細胞診における組織構築と対比した LBC法(BDサイトリッチ法)の見方	福永美里	大井恭代・前田ゆかり・嶽愛美・富田暢子	第63回日本臨床細胞学会総会(春期大会)	2022	6	東京Web
口演	ワークショップ11 OSNA法を用いた 乳癌症例の腋窩リンパ節診断における 運用状況と今後ワークショップ11	嶽愛美	大井恭代・前田ゆかり・福永美里・富田暢子	第63回日本臨床細胞学会総会(春期大会)	2022	6	東京Web
口演	シンポジウム3 乳腺細胞診-どのような所見をみて良・悪診断に迫るか？	前田ゆかり	大井恭代・嶽愛美・富田暢子・福永美里	第63回日本臨床細胞学会総会(春期大会)	2022	6	東京
口演	シンポジウム14 WHO第5版「乳頭状腫瘍」における 細胞診診断のポイント	前田ゆかり	大井恭代・嶽愛美・富田暢子・板坂美里	第61回日本臨床細胞学会秋期大会	2022	11	仙台 Web
口演	がんゲノム医療に向けた当院病理部の取り組み②	川元幸子	嶽愛美 井手萌香 田中友梨 福永美里 藏原拓也 前田ゆかり	2022年度日臨技九州支部 医学検査学会(第56回)	2022	11	久留米
口演	当院の迅速細胞診(ROSE)を併用したリンパ節細胞診の現状	田中友梨	川元幸子 嶽愛美 井手萌香 福永美里 藏原拓也 小村佳菜子 前田ゆかり	第18回 鹿児島県医学検査学会	2023	2	鹿児島Web
口演	シンポジウム1 体表領域「乳がんの予後予測因子を超音波像からどこまで予測できるか」リンパ管侵襲を超音波像から予測できるか	持富ゆかり		第47回日本超音波検査学会学術集会	2022	5	東京
口頭	乳房非腫瘍性病変の超音波診断におけるカラードプラとエラストグラフィの活用法—症例提示	高木理恵		第49回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会	2022	10	鳥取
一般演題・ポスター	長期に残存したワクチン接種後のリンパ節腫大の1例	高木理恵	持富ゆかり、佐々木道郎	第32回日本乳癌検診学会学術総会	2022	11	静岡
口演	乳頭部腺腫の1例	高柳尚子	持富ゆかり 前田ゆかり 大井泰代 佐々木道郎	日本超音波医学会第32回九州地方会学術集会	2022	10	福岡 WEB

【講師・啓発活動】

形式	演題	発表者	共同発表者	研修会名	開催年	開催月	開催地
講師		高木理恵		日本乳がん検診精度 管理中央機構主催・ 超音波指導者研修会	2022	11	東京
講師		高木理恵		日本乳がん検診精度 管理中央機構主催・ 超音波医師/技術更 新講習会	2023	1	大阪
講師		高木理恵		日本乳がん検診精度 管理中央機構主催・ 超音波医師/技術更 新講習会	2023	2	福岡

【論文】

論文・執筆名	著者	共同発表者名	論文・書籍名等	出版社名等	発行年	号数等	巻号頁
乳腺穿刺吸引細胞診材料における組織像を反映した細胞の見方	前田ゆかり	板坂美里、富田暢子、嶽 愛美、大井恭代	日本臨床細胞学会 九州連合会雑誌 Vol.53: 2022年		2022	Vol.53	

## 【執筆】

論文・執筆名	著者	共同発表者名	論文・書籍名等	出版社名等	発行年	号数等	巻号頁
ラボクイズ	前田ゆかり		検査と技術、Vol. 50 (4):481	医学書院	2022	50(4)	481
病理検体取り扱い	前田ゆかり		乳癌診療エッセンシャル* イト	中外医学社	2022		75-78